

国際空手道連盟極真会館
大阪南支部 昇級審査会 筆記試験

茶帯(1級昇級) 問題

①以下、極真会館の創始からある道場訓です。抜けている節を書け(ひらがな可)。

一つ、我々は//しんしんを錬磨し//確固不拔の心技を極めること。

一つ、我々は//【 _____ 】

一つ、我々は//質実剛健を以って//克己の精神を涵養すること。

一つ、我々は//【 _____ 】

一つ、我々は//神仏を尊び//謙譲の美德を忘れざること。

一つ、我々は//【 _____ 】

一つ、我々は//生涯の修行を空手の道に通じ//極真の道を全うすること。

②IKO 極真ルール競技について答えよ

1、中学生以下の試合。足払いで相手を転倒させ、そのままの残心。

- A 技ありが加算
- B 一本勝ち
- C 注意 I が加算

回答【 】

2、中学生以下の試合。偶然、相手の上段廻し蹴りと、自分の下段廻し蹴りが、同じタイミングで交錯し、相手が転倒した。相手は下段にダメージがあったようで、脚を引きずりながら立ち上がった。

- A 注意 I が加算
- B 無効。開始線に戻って再開。
- C 有効技で相手を効かしているので、技あり、場合によっては一本。

回答【 】

3、赤の選手は全く下段廻し蹴りを受けない。白の選手は全体的に受けが上手く、技を貰わない。試合終了まで攻防が続き、攻勢の印象・ダメージの度合いは双方同じ程度だった。

- A 引き分け
- B 赤の判定勝利
- C 白の判定勝利

回答【 】

③型競技について答えよ。

1. 型の名称を発声し、演武に入る。その際、型の名前を言い間違えた。そのまま気が付かず型を最後まで演武し終えた・

A -0.5 点減点
B -1.0 点減点
C 最低点となる

回答【 】

2. 型の演武の途中、場外ラインをはみ出してしまった。

A -0.5 点減点
B -1.0 点減点
C 最低点となる

回答【 】

3. 型の演武の途中、動作を一つ、完全に忘れてしまい、そのまま演武が修了した。

A -0.5 点減点
B -1.0 点減点
C 最低点となる

回答【 】

④IKO セミコンタクトルール競技について答えよ

1. 相手選手が下段廻し蹴りを蹴りのフェイントを入れてきた。それに対して脛受けを行った。

A 相手選手の反則行為として反則Ⅰが加算
B フェイントは反則行為ではない。
C 双方反則行為としてそれぞれ反則Ⅰが加算

回答【 】

2. 高校生以上の試合で、上段突きが決まって。その際、頭が後ろに動くほどでは無かったが、若干、面に拳が触れた。

A 上段突きを出した選手の反則行為。反則Ⅰが加算される
B 技ありⅠが加算される
C 綺麗に決まったので一本勝ち

回答【 】

3. お互い向かい合って隙を伺うが、中々きっかけを掴めない。そのまま 20 秒経過

A 両者反則
B 反則行為ではないので、そのまま続行
C 最後に技を仕掛けた側と反対の選手に反則Ⅰが加算

回答【 】